

自然共生・循環ビジネスコンソーシアム オンラインセミナー Zoom開催

今話題の生物多様性とは？

～サステナブル経営の実践へ～

気候変動や生物多様性の損失、環境汚染といった課題が深刻化する中、地上資源を基盤とし、心の豊かさを重視する「循環高付加価値型社会」の実現が求められています。企業においては、自然共生型のビジネスモデルの構築や、非財務情報の積極的な開示を通じた持続可能な経営の推進が期待されています。

本セミナーでは、こうした取り組みを進める企業の皆さまに対し、実務に役立つ知見や先進事例をご紹介します。今回は、これから環境への取組を始める、あるいは取り組んでいるけど最新の世の中の潮流を知りたいといった皆様に向けて、生物多様性とはなにか？なぜ今話題になっているのか？といったそもそもな疑問にお答えしてまいります。

2025年

5月30日(金)

15:00開始

Zoom 参加無料

先着**200名**

事前申込要



講師

代表
発起人

慶應義塾大学 環境情報学部長

一ノ瀬 友博 教授

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了、博士（農学）。2008年4月慶應義塾大学環境情報学部に進教授として着任。2021年10月より現職、学校法人慶應義塾理事を兼ねる。ネイチャーポジティブ、グリーンインフラ、生態系減災（Eco-DRR）、震災復興、サステナブルな地域づくり、ウォークアブルシティなどの調査研究を行っている。日本景観生態学会副会長、環境情報科学センター理事、農村計画学会顧問。



司会
発起人

慶應義塾大学 環境情報学部

和田 直樹 准教授

環境省にてリサイクル行政や地域脱炭素の実務を担当。2019年より同省リサイクル推進室にて資源循環促進法の策定に携わる。2021～22年は英国で政策動向を調査、循環を通じた持続可能性向上の研究に従事。資源循環とビジネス変革による脱炭素・ネイチャーポジティブ実現を目指す。2024年より現職。



司会
発起人

慶應義塾大学SFC研究所 所員

株式会社ファーストクラス 代表取締役社長

小笠原 慎

大学卒業後(株)ベネフィット・ワンに入社し法人営業を担当。2005年社内ベンチャー制度に応募し「インセンティブ・カフェ」を事業化。2008年に株式会社ファーストクラス設立。ロス削減に取り組む職域販売サービス「クローズドマート」を展開し、12自治体と協定締結。中央省庁含む約900の企業・団体とSDGsを推進。2024年、内閣府SDGs官民連携プラットフォームで神奈川県とともに優良事例を受賞。

スケジュール

15:00 主催者挨拶

15:10 「今話題の生物多様性とは？」

講演: 慶應義塾大学教授 一ノ瀬友博 氏

16:00 終了予定

お申し込みはこちら

事前申し込みが必要です（無料）

下記URLまたはQRコードより

お申し込みください。

<https://form.run/@keiosfc-fc-20250530>

